

～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

【2016年6月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

1位：ADAS/自動運転市場
2位：ウェアラブル端末とノイズ対策関連
3位：メカトロ機器のサイバーセキュリティ

⇒

1位：ウェアラブル端末とノイズ対策関連 29.7%
2位：ADAS/自動運転市場 24.4%
3位：バイオ燃料電池の技術動向 13.8%

※右端数値は構成比（票数/総票数）

順位こそ外しましたが、1位と2位を押さえることができました。ただ、今回取り上げるべきはそこではなく、この2トップのシェア（票数/総票数）の高さです。6月号は総テーマ数が6本ですから、16.7%が平均値になります。これに対し1位となった「ウェアラブル端末とノイズ対策関連市場の動向」は29.7%と、正確ではありませんが、過去に遡っても相当高い数値だと思います。EMC・ノイズ対策関連シリーズの最後を飾る結果になって何よりです。また、2位の「ADAS/自動運転市場」も同様に高い数値であることも添えておきつつ、今月号の予想に移ります。

今月の出走テーマは下記5本です。

- ・RFID サプライ品市場の現状と見通し (1) 市場動向編
- ・組込みソフトとオープンソフトの課題
- ・WMS（倉庫管理システム）市場
- ・次世代構造材料の技術動向
- ・産業革新機構の取組と動向（素材化学分野）

予想は下記の通りです。新シリーズとなる「RFID 関連」を1位予想としたのはこちらの期待値の高さからです。数ヶ月続くシリーズの初回だけに好調に滑り出して欲しいと言う思いが強いです。次に、2位を飛ばして3位に「産業革新機構の取組」を置いたのですが、本テーマは6月号で首差4着であったことと、今号は素材化学分野である点を買いた材料にしました。2位とした「次世代構造材料」は10年どころか30年先を見据えるテーマであるところが少し気になるのですが、それだけ長い間みていくべき価値ある領域と捉えました。

2016年7月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

1位：RFID サプライ品市場の現状と見通し (1) 市場動向編
2位：次世代構造材料の技術動向
3位：産業革新機構の取組と動向（素材化学分野）

編集 A